

# SIGMA

## SPORTS 200mm F2 DG OS

### 日本語 使用説明書

#### Ver.0

(最終バージョンではございません。後日更新を予定しております。)

本情報は、後日、当社による正式なプレスリリースを予定している秘密情報です。当社による正式なプレスリリースよりも前に本情報を公開することを厳禁します。万一、何人かが当社による正式なプレスリリースよりも前に本情報を第三者に公開した場合、当社は、各国の關係法に基づき民事上及び刑事上の責任を追及いたします。

このたびは、シグマレンズをお買い求めいただきありがとうございます。本説明書をご精読の上、レンズの機能、操作、取り扱い上の注意点を正しく理解して、写真撮影をお楽しみください。なお本説明書は、各カメラ用共用となっておりますので、項目によりご使用カメラの該当箇所をお読みになり、ご使用カメラの説明書もあわせてご覧ください。また、いつでもご覧いただけるようにして、不明な点が生じた際にご活用ください。

#### 警告

取り扱いを誤ると、使用者が重傷を負う可能性があります。  
- レンズで太陽を見ないでください。失明や視力障害の原因となります。

#### 注意

取り扱いを誤ると、使用者が障害を負うか物的損害が発生する可能性があります。  
- レンズ、またはレンズを付けたカメラをレンズキャップを付けないまま放置しないでください。太陽の光が集光現象を起こし、火災の原因となる場合があります。  
- マウント及びその周辺の部品は、複雑な形状をしておりますので、手荒に扱うと怪我する恐れがあります。  
- 三脚は十分に強度のあるものをご使用ください。弱いものをご使用になりますと、転倒する恐れがあります。  
- このレンズには磁石が内蔵されています。心臓ペースメーカーなどの医療機器に悪影響を及ぼす恐れがあるので、5cm 以上離してご使用ください。  
- 磁力に弱いキャッシュカード（磁気カード）などをレンズに近づけないでください。記録内容が消失する恐れがあります。

#### 各部の名称

1. フィルターねじ
2. AFL ボタン
3. フォーカスリング
4. 絞りリング
5. マウント
6. フォーカスモード切換えスイッチ
7. フォーカスリミッタースイッチ
8. OS スイッチ
9. カスタムモードスイッチ
10. 絞りリングクリックスイッチ
11. 絞りリングロックスイッチ
12. 三脚座
13. レンズフード
14. セーフティストップスクリュー (2本)
15. 六角レンチ

#### ご注意

レンズ収差補正の ON/OFF を選択できるカメラをお使いのお客は、カメラメニューから各種収差補正を ON (AUTO) に設定してご使用ください。

#### レンズの着脱方法

カメラへの着脱方法は、お手持ちのカメラの説明書に従ってください。  
- マウント面 (図 1-5) には電気接点があります。キズや汚れがつくと誤作動や故障の原因となりますのでご注意ください。

#### ピント合わせ

オートフォーカス (AF) で撮影する場合は、フォーカスモード切換えスイッチ (図 1-6) を AF にセットします。マニュアルフォーカス (MF) で撮影する場合は、フォーカスモード切換えスイッチを MF にセットし、フォーカスリング (図 1-3) を回してピント調整してください。  
- カメラのフォーカスモードの切換えは、ご使用のカメラの説明書に従ってください。

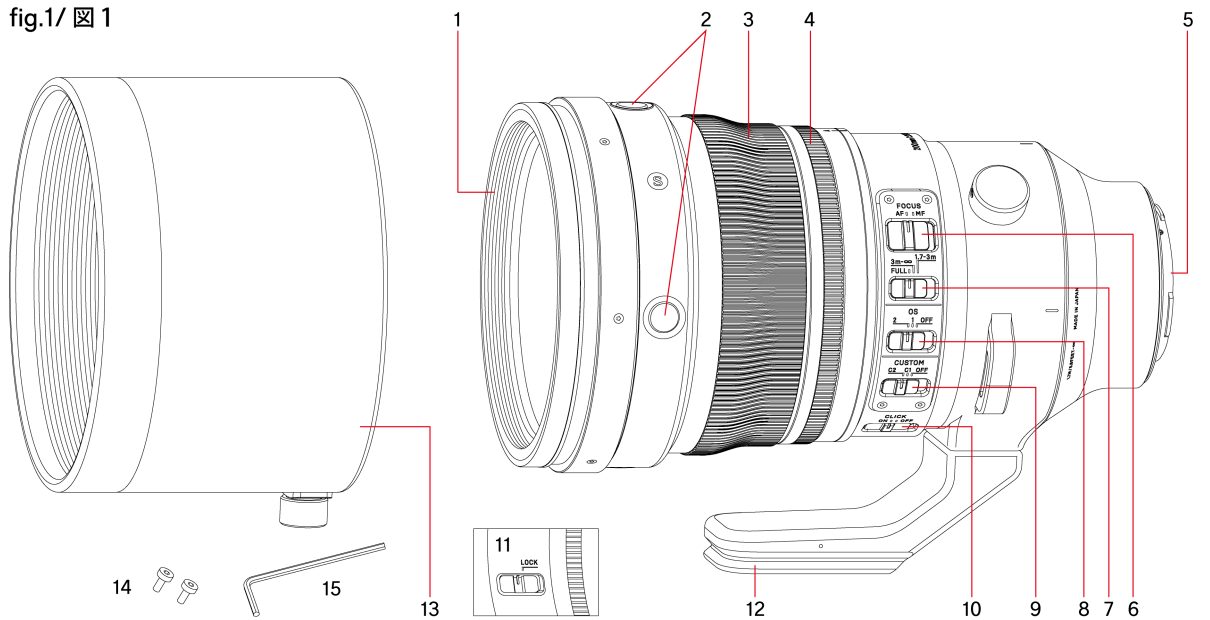
#### AFL ボタン

AF 作動中に AFL ボタン (図 1-2) を押すと、AF をストップさせることができます (AF ロック / AF ストップ機能)。  
- カメラによっては、AFL ボタンが対応していない場合があります。  
- カメラ側で AFL ボタンの機能をカスタマイズできる場合があります。詳しくはカメラの説明書をご参照ください。

#### 絞りリングについて

絞り優先オートやマニュアル露出モードのとき、絞り値の設定に便利な絞りリング (図 1-4) を備えています。

fig.1/ 図 1



- 露出の調整方法はカメラの説明書をご参照ください。
- カメラによっては、絞りリングが対応していない場合があります。

#### 絞りリングクリックスイッチ (図 1-10)

絞りリングのクリックを無くすことにより、絞りをスムーズに絞る、または開けることが可能になり、動画撮影時などに効果を発揮します。クリックを無くしたい場合は「OFF」にセットしてください。

#### 絞りリングロックスイッチ (図 1-11)

絞りリングが A ポジションのときにロック側にセットすると、A ポジションで固定されます。カメラ側で F 値を設定する場合に便利です。A 以外のポジションでロック側にセットすると、開放から最小絞りの範囲で回転します。絞りリングで F 値を設定する場合に便利です。

#### フォーカスリミッターについて

このレンズは、オートフォーカスの作動範囲を制限できるフォーカスリミッター (図 1-7) を備えています。以下の三段階に切換え可能です。

- FULL (1.7m ~ ∞)
- 3m ※ ~ ∞
- 1.7 ~ 3m ※ ※ 境界距離

#### 手ぶれ補正機能について

このレンズは、手ブレを軽減する手ぶれ補正機能 OS (Optical Stabilizer) を搭載しています。通常の撮影では OS スイッチ (図 1-8) を 1 にします。シャッターボタンを半押しし、画像が安定しているのを確認してから撮影してください。(画像が安定するまで、約 1 秒かかります。) 流し撮りをする時は OS スイッチを 2 にします。

- 以下の条件では、手ぶれ補正機能は使用しないでください。

- 三脚等でカメラを固定しての撮影
- バルブ (長時間露光) 撮影

- 手ブレ補正の動作を調整し、撮影スタイルに合わせたライブビュー画像を選択することができます。「カスタムモードスイッチについて」の項目をご参照ください。

#### カスタムモードスイッチ (図 1-9) について

別売りの USB DOCK とソフトウェア「SIGMA Optimization Pro」を用いて、OS の調整、フォーカスリミッターの調整 (境界距離の変更) を行い、カスタムモードスイッチ (C1, C2) に登録することができます。

- 初期の設定は、以下のようになっています。

	OS 調整	境界距離
OFF	スタンダード ※1	3m
C1	ダイナミックビュー ※2	3m
C2	モデレート ビュー ※3	3m

※1 撮影シーンを選ばない、オールラウンドなライブビュー画像を提供します。

※2 貼り付くように静止する、安定したライブビュー画像を提供します。

※3 構図の調整と手ブレの違いを判別して手ブレ補正を最適に制御し、自然なライブビュー画像を提供します。

- 調整や登録の方法は「SIGMA Optimization Pro」のヘルプをご覧ください。

- ソフトウェア「SIGMA Optimization Pro」は、弊社ウェブサイトより無料でダウンロードできます。:

[sigma-global.com/jp/support/software/](https://sigma-global.com/jp/support/software/)

- ご使用になれるカメラにつきましては、弊社 WEB サイトにてご確認ください。

- ソニー E マウント用レンズは、該当マウントの USB DOCK を発売していないため、初期設定から登録内容を変更できません。

#### 三脚座

三脚座 (図 1-12) は固定ノブをゆるめると、360 度フリーに回転しますので、画面の縦横の調節が簡単にできます。

- この三脚座は、ねじ込み式のアルカスイスタイプのクランプに対応しています。使用前には十分に締め込み、しっかりと固定されているかを必ず確認してください。レバー式のクランプは使用しないでください。レバー式のクランプの中には構造上、しっかりと固定できない製品が確認されています。

- アルカスイスタイプのクランプを使用する際は、脱落防止のために必ず付属のセーフティストップスクリューを取り付けてください。六角レンチを用いて、2 か所のセーフティストップスクリュー取り付けねじ穴に取り付けてください。

このレンズは、三脚座の脚部を外して使用することができます。付属

の六角レンチを用いて 4 か所のねじを緩め、脚部を外してください。  
- 外した脚部を再度取り付ける際、取付けねじを 4 か所共しっかりと取り付けてください。取り付け本数が不足したり、取り付けねじが 1 か所でも緩むとレンズが脱落する恐れがあります。

#### テレコンバーターについて (L マウント用のみ)

このレンズは、別売りのテレコンバーター TC-1411 との組合せで 1.4 倍 (280mm F2.8)、テレコンバーター TC-2011 との組合せで 2 倍 (400mm F4) の超望遠レンズとして活用できます。

#### レンズフード

レンズフード (図 1-13) は、画質に悪影響を与える有害光線のカットに有効です。レンズ先端にレンズフードをはめ込み、ロックネジで確実に固定してください

- ケースに収納する際には、レンズフードを逆さにはめ込み、上記と同じ要領で固定してください。

#### ショルダーストラップ

このレンズは携帯時に便利なショルダーストラップを取り付けることができます。2 個所の取付け部に確実に取付けてください。

#### 保管、取扱上の注意

- 湿気はカビや錆の原因となります。長期間使用しない場合は、乾燥剤と一緒に密閉性の良い容器に入れて保管してください。ナフタリン等、防虫剤のある場所には保管しないでください。

- レンズ面には直接指で触れないでください。ゴミや汚れが付いたときには、プロアーカレンズブラシで取り除いてください。指の跡などは、市販のレンズクリーナー液とレンズクリーニングペーパーで軽く拭いてください。ベンジン、シンナー等の有機溶剤は絶対に使わないでください。

- このレンズは防塵・防滴に配慮した構造となっており、小雨などでの使用は可能ですが、防水構造ではありません。水辺などでの使用では、大量の水が掛らないように注意してください。水がレンズ内部に入り込むと、大きな故障の原因となり、修理不能になる場合があります。

- 急激な温度変化により、レンズ内部に水滴が生じることがあります。寒い屋外から暖かい室内に入るときなどは、ケースやビニール袋に入れ、周囲の温度になじませてからご使用ください。

#### 品質保証とアフターサービスについて

品質保証とアフターサービスに関しては、弊社 WEB サイトにてご確認ください。

#### 主な仕様

レンズ構成 (群-枚)	14 - 19
画角	12.3°
最小絞り	F 22
最短撮影距離	1.7m
最大撮影倍率	1 : 7.6
フィルターサイズ	Ø 105 mm
最大径 x 長さ	Ø 118.9 x 203 mm
質量	1,820 g

- 大きさ重さは、L マウントのもので。

- このレンズは、鉛やひ素を含まない 環境対策ガラスを使用しています。

- 本製品は、トロンフォーラム (www.tron.org) の µ T-License に基づき µ T-Kernel ソースコードを利用しています。

- この製品は、以下のソフトウェアを使用しています。

STM32CubeU5:

<https://github.com/STMicroelectronics/STM32CubeU5/blob/main/LICENSE.md>

stm32u5xx\_hal\_driver:

[https://github.com/STMicroelectronics/stm32u5xx\\_hal\\_driver/blob/main/LICENSE.md](https://github.com/STMicroelectronics/stm32u5xx_hal_driver/blob/main/LICENSE.md)

cmsis\_device\_u5:

[https://github.com/STMicroelectronics/cmsis\\_device\\_u5/blob/main/LICENSE.md](https://github.com/STMicroelectronics/cmsis_device_u5/blob/main/LICENSE.md)

Azure RTOS ThreadX:

<https://github.com/azure-rtos/threadx/blob/master/LICENSE.txt>

# SIGMA

## SPORTS 200mm F2 DG OS

### English Instructions

Ver.0 (Not final version. To be updated later.)

This information is confidential, and will be disclosed at our official press release later. It is strictly forbidden to disclose this information to anyone before our press release. If anyone discloses this information before our release, we will pursue civil and criminal liability in accordance with appropriate laws of each country.

Thank you for purchasing a Sigma lens. Please read this instruction manual carefully to correctly understand the lens's functions, operation, and handling precautions, and enjoy taking photographs.

#### ⚠ WARNING!! : SAFETY PRECAUTIONS

- Do not look directly at the sun, through the lens. Doing so can cause damage to the eye or loss of eyesight.
- Do not leave the lens in direct sunlight without the lens cap attached, whether the lens is attached to the camera or not. This will prevent the lens from concentrating the sun's rays, which may cause a fire.
- The shape of the mount and its surrounding parts are very complex. Please be careful when handling them so as not to cause injury.
- Please select a sturdy tripod that is capable of supporting this lens. If the tripod is not sturdy enough, it may cause the lens to fall.
- This lens has a built-in magnet. Please keep it at least 5cm (2in) away from medical devices such as cardiac pacemakers as it may adversely affect them.
- Please do not place credit cards featuring a magnetic strip (or any other object that is sensitive to a magnetic field) close to the lens as it could damage the data stored on the card.

#### DESCRIPTION OF THE PARTS (fig.1)

1. Filter Attachment Thread
2. AFL button
3. Focus Ring
4. Iris Ring
5. Mount
6. Focus Mode Switch
7. Focus Limiter Switch
8. OS Switch
9. Custom Mode Switch
10. Iris Ring Click Switch
11. Iris Ring Lock Switch
12. Tripod Socket
13. Lens Hood
14. Safety stopper screws (2 pieces)
15. Hex key

#### CAUTION

On cameras where lens aberration correction is controlled with 'ON' or 'OFF' in the camera menu, please set all aberration correction functions to 'ON'(AUTO).

#### ATTACHING TO THE CAMERA BODY

Please refer to the camera's instruction manual for details on how to attach it to or detach it from the camera body.

- On the lens mount surface (fig.1-5), there are electrical contacts. Please be careful with their handling as scratches or dirt on them could cause malfunctions or damage.

#### FOCUSING

For autofocus operation, set the Focus Mode Switch (fig.1-6) on the lens to the "AF" position. If you wish to focus manually, set the focus mode switch on the lens to the "MF" position. You can adjust the focus by turning the Focus Ring (fig.1-3).

- Please refer to camera's instruction manual for details on changing the camera's focusing mode.

#### AFL BUTTON

It is possible to cancel autofocus by pressing the AFL Button (fig.1-2) while the AF is operating (AF lock / AF stop function).

- With some cameras, the AFL Button does not work.
- Some camera bodies can customize the function of the AFL Button, so please check the details of the camera's instruction manual.

#### IRIS RING

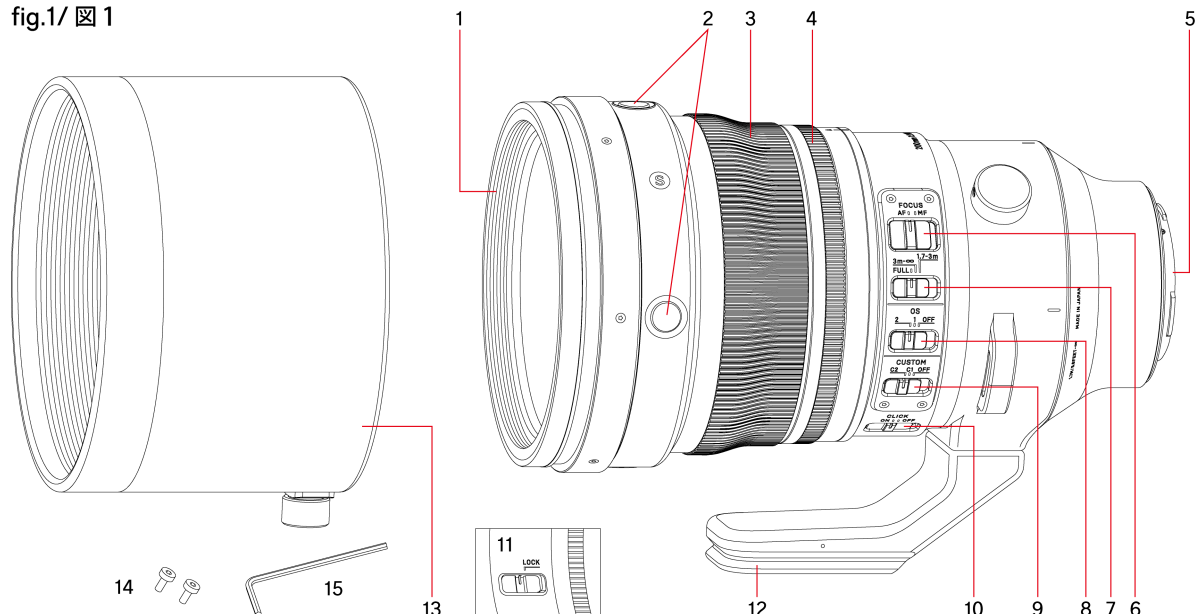
It incorporates an iris ring (fig.1-4) that is useful to adjust the aperture value during Aperture Priority Auto mode and Manual Exposure mode.

- With some cameras, the iris ring does not work.
- Check the camera's instruction manual for how to adjust exposure.

#### IRIS RING CLICK SWITCH (fig.1-10)

It is possible to select to activate/deactivate the click of the iris ring,

fig.1/ 図 1



and this function would be effective for movie shooting. To deactivate the click of the iris ring, set the switch to "OFF".

#### IRIS RING LOCK SWITCH (fig.1-11)

If you use the Iris Ring Lock Switch when the aperture is set to A, it will be fixed on A. This function will be useful when adjusting the F-stop via the camera. If you use the Iris Ring Lock Switch when the aperture is on any aperture setting other than A, the aperture ring can still be rotated from maximum to minimum aperture. This function will be useful when adjusting the F-stop via the Iris ring.

#### FOCUS LIMITER SWITCH

This lens is equipped with the Focus Limiter Switch (fig.1-7), which enables a limit of the AF range. It is possible to switch to the following three modes.

- FULL (1.7 m ~ ∞)
- 3 m\* ~ ∞ (9.8 ft ~ ∞)
- 1.7 m ~ 3 m\* (5.6ft ~ 9.8 ft)

\* Focus Limit Distance

#### ABOUT OS (OPTICAL STABILIZER) FEATURES

This lens is equipped with OS (Optical Stabilizer) functionality to reduce camera shake. For normal shooting, set the OS Switch (fig.1-8) to position 1. Press the shutter button halfway and make sure the image is stable before shooting. (It takes about 1 second for the image to stabilize.) Set the OS switch to position 2 when panning.

- Please do not use Optical Stabilizer in the following situations.
  - When the lens is mounted on a tripod.
  - Bulb (long time exposure).
- You can adjust image stabilization and select a Live View image to suit your shooting style. Please refer to [ABOUT CUSTOM MODE SWITCH].

#### ABOUT CUSTOM MODE SWITCH (fig.1-9)

Using the optional USB DOCK and SIGMA Optimization Pro software, you can adjust the OS and Focus Limiter (change the Focus Limit Distance) and register them to a Custom Mode Switch (C1, C2).

- The default settings are as follows.

	OS Setting	Focus Limit Distance
OFF	Standard *1	3 m (9.8 ft)
C1	Dynamic View Mode *2	3 m (9.8 ft)
C2	Moderate View Mode *3	3 m (9.8 ft)

\*1: It provides well-balanced and suitable Live View images for various scenes.

\*2: It provides a stable Live View image.

\*3: This lens differentiates between composition adjustment and camera shake and optimally controls image stabilization to provide natural Live View images.

- For further information, please refer to the SIGMA Optimization Pro "Help" menu.
- SIGMA Optimization Pro can be downloaded free of charge from the following website:  
[sigma-global.com/en/support/software/](https://sigma-global.com/en/support/software/)
- Please check our website for information on cameras that can be used.
- Adjusting some lens settings is not possible on Sony E-mount because a USB DOCK is not available for this system.

#### TRIPOD SOCKET AND COLLAR

This lens is equipped with a Tripod Socket (fig.1-12). When you loosen the locking knob on the collar, the lens and camera can rotate freely to easily position the camera horizontally or vertically.

- This product is compatible with the Arca Swiss screw knob clamp. Please ensure that it is screwed and fixed tightly. This product is not designed for lever type clamps. There are some lever clamps available that do not fix firmly and safely.
- Please ensure that 2 Safety Stopper Screws (supplied) are always fixed so that the Arca Swiss clamp will not fall off. As shown in (fig.12), please attach them to the safety stopper screw holes using the hex key.

It is possible to use the lens without the tripod socket. Using the hex key (supplied), please loosen the four screws to detach the tripod socket.

- Please tighten all screws firmly when reattaching the tripod socket. Unless all four screws are firmly tightened, there is a risk that the lens might detach from the tripod socket.

#### ABOUT TELE CONVERTERS (Only for L-Mount)

This lens can be used as a 1.4x (280mm F2.8) or a 2x (300mm F4) hyper-telephoto lens by attaching SIGMA TELE CONVERTER TC-1411 or SIGMA TELE CONVERTER TC-2011 respectively.

#### LENS HOOD (fig.1-13)

A detachable hood is provided with the lens. This lens hood helps to prevent flare and ghosted images caused by bright illumination from outside the picture area. Attach the hood and lock the knob to fix the hood in place.

- In order to place the lens and hood into the storage case, you must first remove the hood, then replace it on the lens in the reverse position.

#### SHOULDER STRAP

Please attach the shoulder strap to the two slings.

#### BASIC CARE AND STORAGE

- Avoid any shocks or exposure to extreme high or low temperatures or to humidity.
- For extended storage, choose a cool and dry place, preferably with good ventilation. To avoid damage to the lens coating, keep away from mothballs or naphthalene gas.
- Do not use thinner, benzene or other organic cleaning agents to remove dirt or finger prints from the lens elements. Clean by using a soft, moistened lens cloth or lens tissue.
- The lens has a dust and splash resistant structure. Although this construction allows the lens to be used in light rain, it is not the same as being waterproof, so please prevent large amounts of water from splashing on the lens. It is often impractical to repair the internal mechanism, lens elements and electric components if they are damaged by water.
- Sudden temperature changes may cause condensation or fog to appear on the surface of the lens. When entering a warm room from the cold outdoors, it is advisable to keep the lens in the case until the temperature of the lens approaches room temperature.

#### TECHNICAL SPECIFICATIONS

Lens Construction	14 - 19
Angle of View	12.3°
Minimum Aperture	F 22
Minimum Focusing Distance	1.7 m (5.6 ft)
Maximum Magnification Ratio	1 : 7.6
Filter Size	Ø 105 mm
Dimensions (Maximum Diameter x Length)	Ø 118.9 x 203 mm (Ø 4.7 x 7.9 in)
Weight	1,820 g (64.2 oz)

- The figures are for L-mount.
- The glass materials used in the lens do not contain environmentally hazardous lead and arsenic.
- This Product uses the Source Code of  $\mu$  T-Kernel under  $\mu$  T-License granted by the TRON Forum ([www.tron.org](http://www.tron.org)).
- This product uses the following software.  
STM32CubeU5:  
<https://github.com/STMicroelectronics/STM32CubeU5/blob/main/LICENSE.md>  
stm32u5xx\_hal\_driver:  
[https://github.com/STMicroelectronics/stm32u5xx\\_hal\\_driver/blob/main/LICENSE.md](https://github.com/STMicroelectronics/stm32u5xx_hal_driver/blob/main/LICENSE.md)  
cmsis\_device\_u5:  
[https://github.com/STMicroelectronics/cmsis\\_device\\_u5/blob/main/LICENSE.md](https://github.com/STMicroelectronics/cmsis_device_u5/blob/main/LICENSE.md)  
Azure RTOS ThreadX:  
<https://github.com/azure-rtos/threadx/blob/master/LICENSE.txt>